

## △アスパラ-CA錠 [内]

- 【重要度】 【一般製剤名】 L-アスパラギン酸カルシウム Calcium L-aspartate 【分類】 カルシウム補給剤
- 【単位】 △200mg/錠
- 【常用量】 1200mg/日
- 【用法】 分2〜3
- 【透析患者への投与方法】 減量の必要なし。血清Ca濃度をみながら投与する (5)
- 【保存期 CKD 患者への投与方法】 減量の必要なし (Clin Rheumatol 8: S25-S35,1989)
- 【その他の報告】 重篤な腎不全の患者はCa排泄障害のため禁忌になっている (1) が、血清Ca濃度をみながら投与する (5)
- 【特徴】 リン酸カルシウム、塩化カルシウム、炭酸カルシウムに比べ体内利用率が高いとされる。
- 【主な副作用・毒性】 高Ca血症、結石症、腹部膨満感、胸焼け、軟便、頭痛、発疹など
- 【排泄】 腎で20%排泄 (Caの吸収の度合いや骨病変・腎障害の存在により変化)、糞中に80%排泄されるがそのほとんどが吸収されなかったもの (U)
- 【蛋白結合率】 血漿内で45% (U)
- 【MW】 358.32
- 【透析性】 遊離Caは透析される (1)
- 【相互作用】 併用注意：ジギタリス (ジギタリス中毒)、テトラサイクリン系抗生物質 (吸収阻害)、ニューキノロン系抗菌剤 (吸収阻害) (1)
- 【備考】 Ca含有量1.3mEq/g
- 【更新日】 20231228

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。